

所 属	農政部 農業振興課			23年度担当所属名
担当(係)名	就農支援担当	内線	2664	農政部農業経営課

新 農業参入企業の誘致の推進

＜緊急雇用創出事業臨時特例基金事業＞

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
191,100	一般財源 191,100	委託料 185,200
(前年度 0)		補助金 4,900 (相談窓口設置等)

2 背景・現状

平成21年の農地法等の改正に伴い一般企業の農業参入が容易となり、新たな担い手になるとともに、企業の経営資源を活かした耕作放棄地の解消など地域農業の活性化につながる事が期待される。

しかし、農地法等の知識不足や農業部門の人材不足等が、企業の農業参入や参入後の農業部門の経営安定の大きな障壁となっている。

3 事業目的

農業参入の総合相談窓口を整備するとともに、農業参入の経営モデルの構築や人材の育成を通じて企業の農業参入を促進する。また、地域との連携により、耕作放棄地の解消等に取り組みながら農業に参入する企業を支援し、地域農業の活性化を図る。

4 事業概要

(1) 企業等農業参入支援事業 (5,900)

農業参入の総合相談窓口を岐阜県農業会議に設置するとともに、既参入法人を農外企業参入地域アドバイザーとして委嘱。農業参入セミナーの開催や農地取得・権利手続き等を紹介した農業参入ガイドブックを作成するなど、企業の農業参入を支援

(2) 農外企業参入等若年農業責任者育成事業 (75,200) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

農作物の栽培や販売、農業経営管理等の研修を実施し、参入企業の農業部門の責任者として育成

(3) 農業経営モデル(参入法人タイプ)構築事業 (42,500) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

繁忙期の異なる建設業などの他産業と農業を組み合わせ、臨時雇用から常時雇用へ切り替える農業経営モデルの構築

(4) 地域連携型農外企業参入モデル事業 (67,500) <緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

地域の特産物の生産、加工や、耕作放棄地を活用した農業生産など、企業が経営資源を活かし、地域と連携した農業参入の取組を促進

(款)5 労働費 (項)1 労政費 (目)(3) 雇用促進費
(明細書事業名) ○緊急雇用特別対策費
委託事業費 (地域人材育成分)
(重点分野雇用創造分)

(款)6 農林水産業費 (項)1 農業費 (目)(2) 農業振興費
(明細書事業名) ○農村地域農政推進事業費
企業等農業参入支援事業費交付金
企業等農業参入推進事業費